



や
ら
じ
く

い
ち
や
う

甘い溺愛で
満たされる
濃密エッチ

と
こ
見
せ
て



第1話

秘密の卒業式

さやか

準備室

数か月前：

ずっと好きだった
先生に告白した：



オツケーは
もらえたけど：



いいよ

卒業おめでとう

でも…
ついに今日…♡

セックスも
卒業まではお預けと
我慢の恋人関係：

先生…

周りに隠れて会おう…

ドキ

ドキ

ちゅ
ちゅ

ほろ

プー

ちゅ♡



ずっと
我慢させられていたから

どうした？

今日まで...



ねえ先生...

ぎゅ



私はじめてなのに...
身体が疼いて...
ドキドキしてる♡

先生...

はー♡

早く
セックス
しよ♡

はー♡

はー♡





だって我慢してたから♡

あ♡

は♡

おふん

そうだな…



先生の指が…♡

ズホッ

ズホッ

ズホッ

俺も…一緒

ズホッ

は♡



もう我慢できない♡

は♡

は♡

先生…早く…入れて

す

っ














第2話

カタブツ夫との初夜は甘く

秋生

新郎 鈴木清司
新婦 よつ葉

二人の婚姻を
ここに認めます



おかしく
なつちやうう

暴れるな

ちゃんと
解しておかないと
傷がつく

でも…っ！

ずっとアソコ
弄られて
ジンジンする…♡

お見合い結婚の
私たちは

今日初夜を迎える

こちら
鈴鹿清司さん

ご実家は
あの有名な鈴鹿財閥
なのよ

か…NSSS

清司さんは
初めて会ったときから

全然表情が
読めなくて

お付き合いのとき

一度だけ
キスしたことが
あったけど

リアクション

全然
リアクション
なかったんだよね



唇は噛むな

だから
初夜だって

もっと事務的に
終わると思ってたのに!?

うあ...

めっちゃ

もう限界



わたしは

はあ

清司さんの
たまに見せる

この眉間のシワが
好きです

はあ



言質はとった

…ッ

グッ



……好きです

清司さん



っあ♡

ズン

ズン

んあ♡



嫌だと言っても
離さないからな

ズン

ズン

ズン

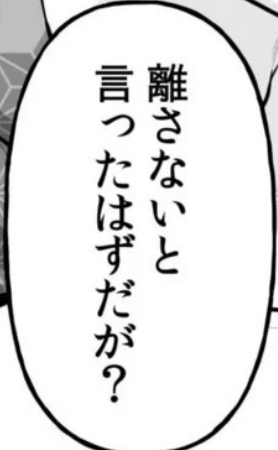
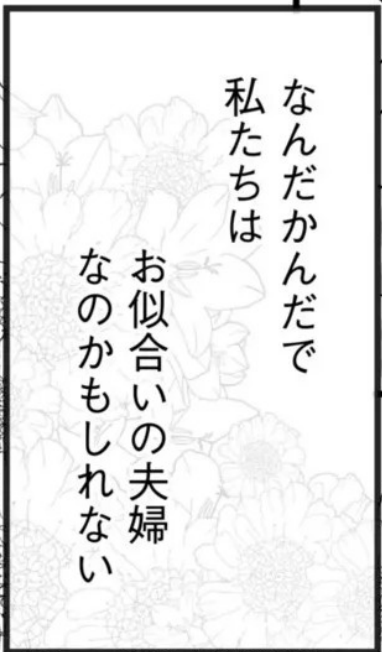
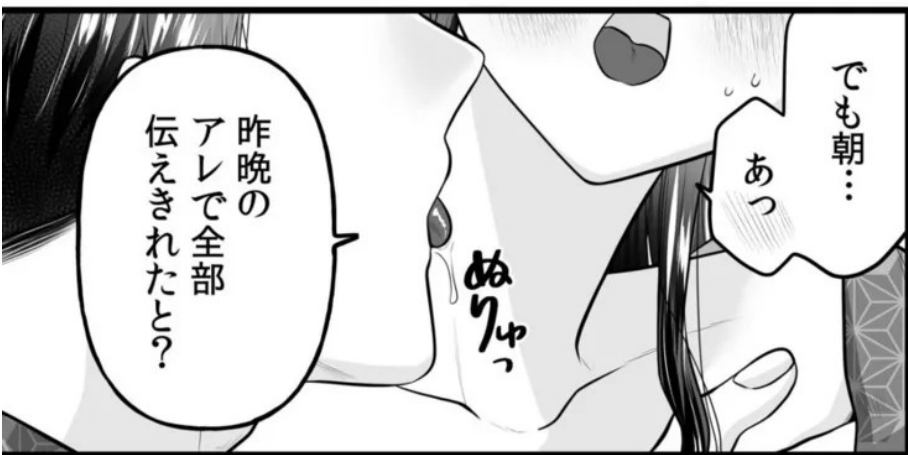
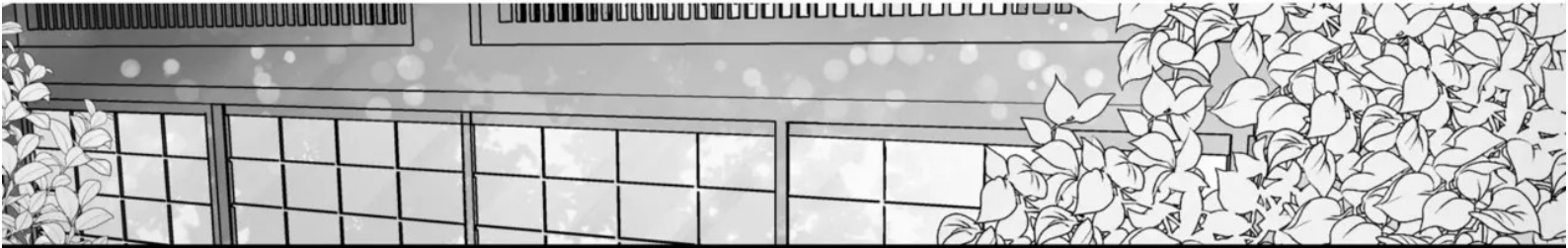
あ...



これ
深いの
きちやう——

あ♡
まろ♡
すろ♡

まろ







第3話

ちょっと意地悪、もっと好き!

羅ぶい



またバイトで
ドジでもした？

うん…
気をつけては
いるんだけどね



本当私って
ダメダメ
だなあ…



はあー
ただいま…

ガ
イ
ヤ

おかえり
溜息すごいね



そばにいるだけで
安心できる存在

ありがとう

たまにいじわるだけど
私が新人の頃から
ずっと優しく
気にかけてくれる



彼は律くん
バイト先の先輩兼
私の彼氏

そんなに落ちこむなよ

うん



お客さんにも迷惑かけちゃったし
ほんと情けなくてさ...

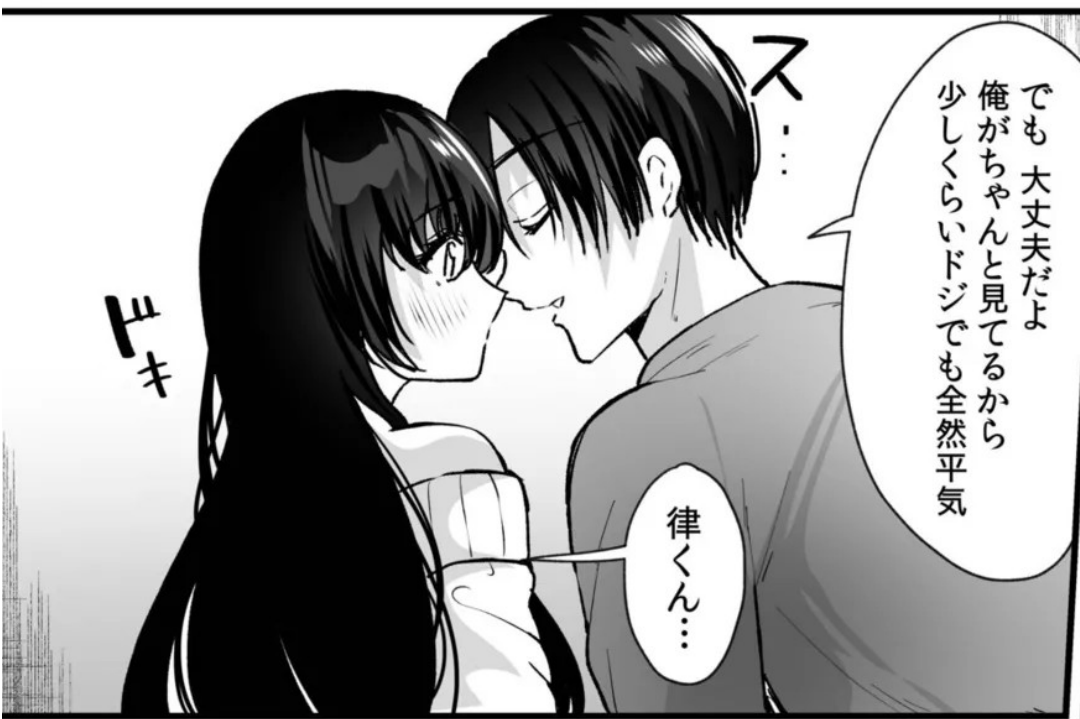
ああ〜...

ドリンク運んでたらさ
派手に転んじゃったんだよね...



あのね

…で？
今日は
どうしたの？



ス...

でも大丈夫だよ
俺がちゃんと見てるから
少しくらいドジでも全然平気

律くん...



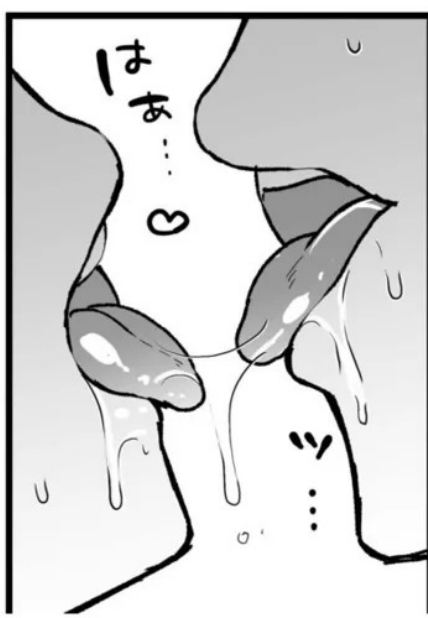
ハァ〜

寧々（ねね）はほんとに頑張り屋なのに
こういうとこだけ抜けてるよな

うう...



それに少しくらい
ドジなほうが
可愛いよ



はあ...♡



ちゅ♡

ちゅ♡



やだ...
恥ずかしいよお

あ...

すっご
キスだけで
もうトロトロじゃん



そんないじわる
しないでっ...
早く...律くん...っ

わかった
入れるね



そんなこと言って...



んあああっ♡

寧々も早く
ほしいんでしょ?



おほおほ
おほおほ

おほおほ

そうだよね
寧々は特に
奥を思いきり
突かれるのが
大好きだもんね

ムン
ムン
ムン

ムン

んっ♡



律くんっ
大好き……っ



ほら寧々もっと
くっつく？

！

ドキ

ムン
ムン

んっ♡



うっ…まだ…っ
頑張れるっ…から♡

あれ？ 寧々
もうイキそう？

はあ

はあ

無理すんなって

ハハハ

ハハハ



俺もだよ
寧々っ

あああ♡♡♡♡

おはっ
おはっ

おはっ
おはっ



うんっ♡♡♡

ハハハ

おん
おん
おん



じゃあ
一緒にイクか？

はあ

おはっ



これからも
俺に甘えて
いいからな？

っ…はあ…
ほら…寧々…

あははは
あははは
あははは

せろ

せろ

せろ

せろ

あははは
あははは
あははは



うんっ♡


シよ…もう一回

ありがとう
律くん…

トキ

トキ





第4話

素直になれたら

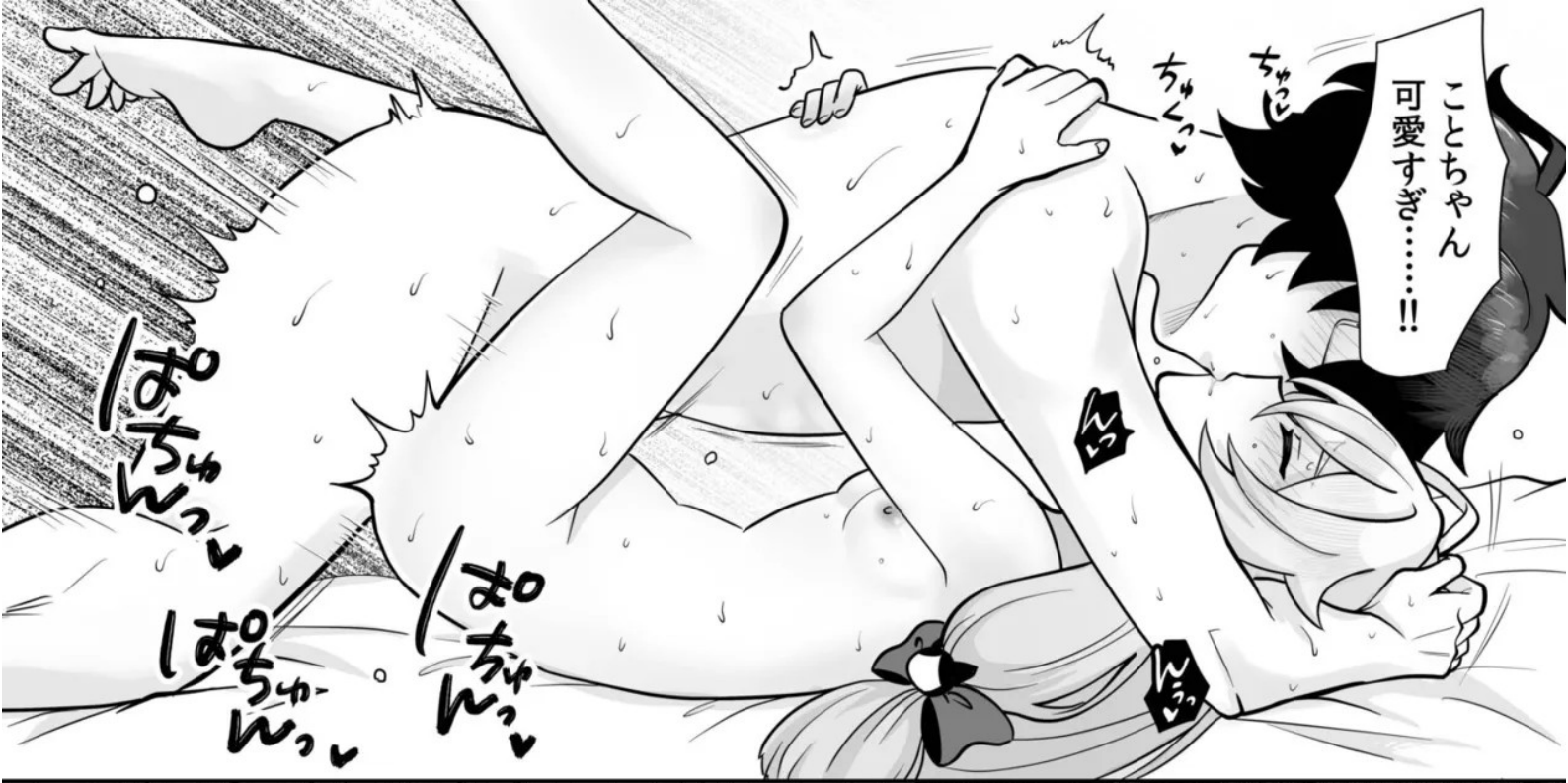
グミンザブロウ













先輩今日は倉庫内の整理を教えてくださいませんか！

うんよろしくね



景品の入れ替え中



まずは鍵を回してメンテナンスモードに...

プリクラのメンテナンスを...



ほんと...



おかしいわねっ



なんか今日紫雲せんばいの様子おかしくないですか？

ねえせんばい

は...





第5話

電車が止まった夜に

水月あるみ



それでね
おの
大野くん!

ヒキ
ヒキ

電車が止まって
帰れなくなつたおかげで
ささき
佐々木ちゃんの家
来ることになつたけど…

電車トラブルで今夜
復旧の見込みなし!
帰れないじゃん…



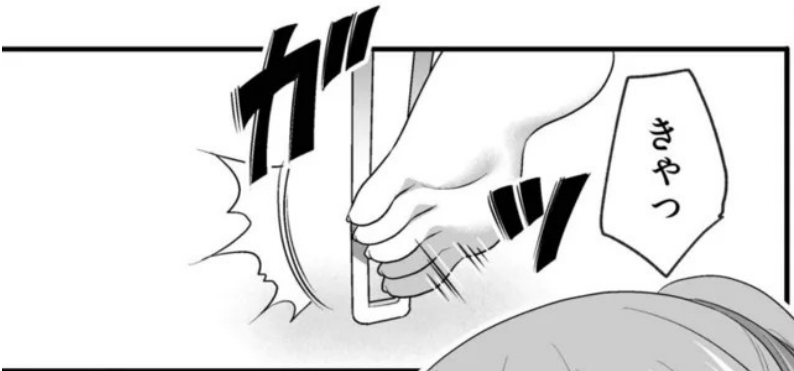
いいの!?

よかったら
うち来る?
すぐ近く
だから…

だって俺
佐々木ちゃん
のこと好き!!

正直手を出して
しまわないか!
自制が!!









俺も佐々木ちゃんのこと好きだ…!

ちゅ



くちゅっ
くちゅっ
くちゅっ

んうっ

はっ
はっ



ちゅっ

んっ

もみゅ



ピゅ

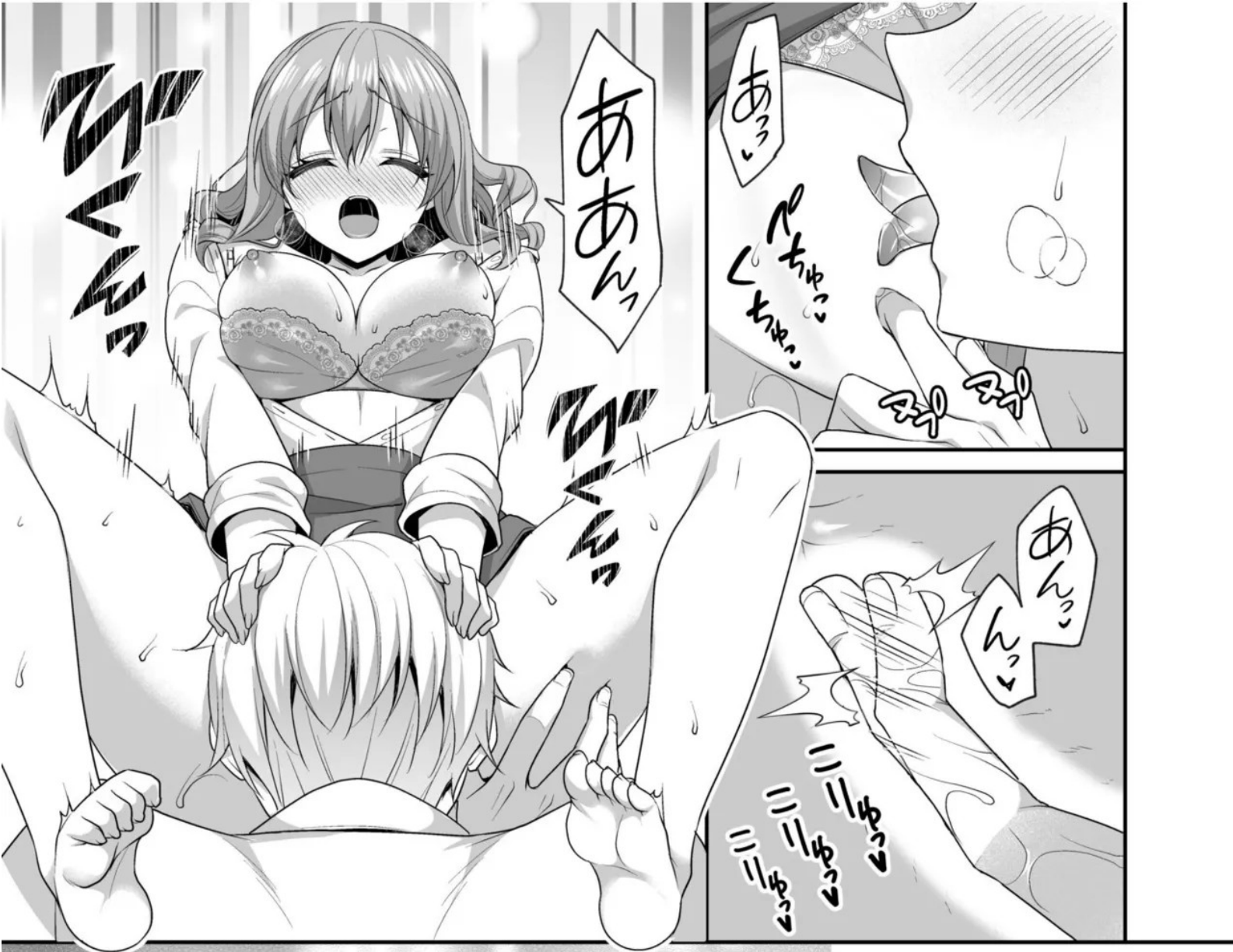
ピゅ

ピゅ

あんっ…
大野くんっ

ピゅ
ピゅ

ピゅ
ピゅ





あつ

だろ



はっ

大野くんのも
おつきくてっ



はっ

はっ



佐々木ちゃんの中
とろとろ...っ
気持ちいいっ

あつ

あつ

あつ

あつ



電車止まって
よかった〜!

今日から
よろしくねっ
大野くんっ

ぐゅ
ぐゅ





第6話

植物学者がジャングル男子に
欲情した理由

ヨキ

このジャングルの奥地にしか咲かない幻の花を求めて

はあ、

はあ、

ふっふっ

植物学者(助手)の私はこの辺境の地までやって来ました

目的の地まであと少し!



ですよ

ラウワ

ウン

モウチョットダヨヒマリ

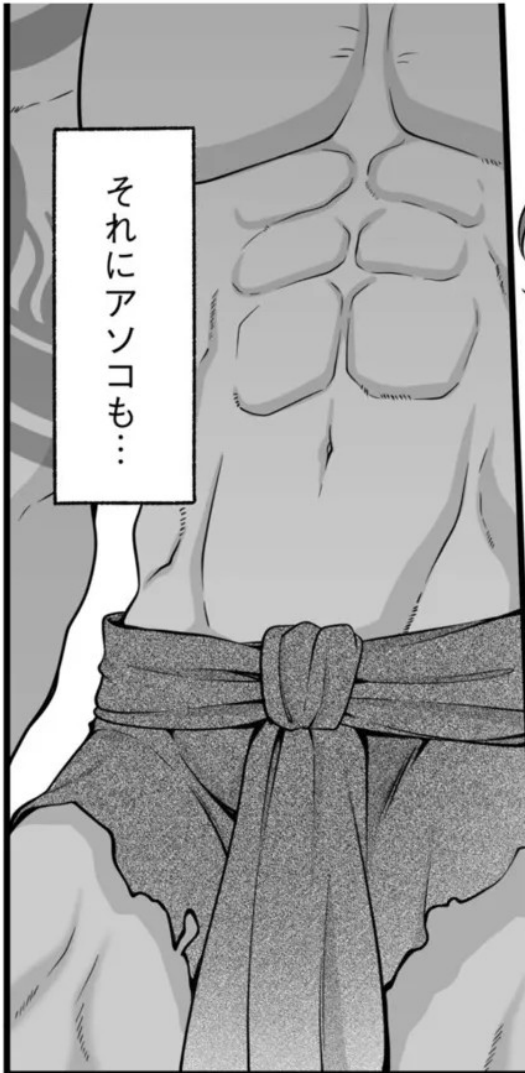
ラウワはジャングルに住む青年で花探しのサポートをしてくれています

ここにきてからずっと手助けしてくれて

今ではとても心強い相棒です

っ…っいに





それにアソコも…



端正な顔立ちと
逞しい肉体も魅力的



物静かだけど
優しくて
頼りがいがあり



ヒマリ？



なんか…

身体が疼いて
止まらない…！



な…なんで!
急にラウワが
えっちに見える…!?

ドウシタ
ヒマリ…

顔赤い…













ピンクロエが
ヒマリノ探シテタ花
ダツタンダ

カアアア

…ハイ

師匠の父に
頼まれてまして…

まさかこんな
効果があったとは…



知ラナカッタ
ンダ…

デモ
ヒマリ

コイ

ジツハアノ花
愛シアウ二人ニシカ
効果ナインダヨ

えっ!?

二人ノ子
楽シミダネ

3







第7話

褐色幼馴染の誘惑

むちおう

なあーそれえ

うちのブラやん
干してたら
飛んでったやつー

まずい

まさか

歳上の幼馴染への
想いを拗らせて

こんなことまで
するようになった
けど

るん♡

それと
おそろい♡
でーす♡

本人に
ごちまぢやん

…ちなみにも
今日の
ぱんつはあ

見られるなんて

ふん



…ま男の子やし
しやあないけどお

勝手に持つてくのは
あかんよ〜?



どぎげん
どぎげん



好き
こっそり…

やなかつた
らあ…

もっ

めーつちや
怒られてたで…?



…うちがあ
キミンごと…

ん

ん



お…おれ
昔か…
お…

お…
お…

あ…
あ…

あ…

ド
ド



おま●ハハ♡

つかー

ちちよお♡
♡...♡♡♡

んっ♡
なッ♡
もお...♡
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡





第8話

乙女な彼氏が雄になるとき

sasaR



ただいま……

ドサッ

おかえり〜♡

ってヤダツ!!
大丈夫!?
またそんな
ボロボロで!!

後輩ちゃんが
ミスっちゃって…

修正
手伝ってた…



全くあんたは…
イイ子すぎよ…

ご飯とか用意
してくれたのに

遅くなって
ごめんね…

イイコイイコ
してほしい

だから
りょう
諒ちゃんに…

もう…

そんな顔で
見つめられたら
断れるわけない
じゃない…



なぞ...

うん...



疲れてんだから
無理しちや駄目よ

ビクッ...



ふよ

あっ...

いっ

ほら

コッチ
来なさい

しゃっ

しゃっ

ぞくぞく



諒ぢや...っ

やあっ♡

ふああっ♡

ぞく♡

びく

ずっ

びく

ずっ...



ご近所さんに
聞こえちゃうわよ？

もうちょっと
声抑えないと...

たぽ

たぽ

あ

たぽ

あ

あ

あ

あ

きゅ

ね？

.....
♡

きゅ

あ

んああ
♡♡♡
♡♡♡





諒ちゃん♡
いつも私を
大事にしてくれて♡

無理しちゃ
ダメよ?

普段はあんなに
乙女で可愛いのに...

ヤダ〜!!!

諒ちゃん♡
諒ちゃん♡

えっちなときは
かっこいいの♡
大好きい♡♡

ちんぽ

ん...

グッ

ガッ

諒ちゃんが
もっともつと
ほしいよお♡

ガッ

ド

ガッ

ガッ

諒ちゃん♡♡♡
後ろから
突いて♡♡

もっと
激しいの♡
ほしいの♡

♡♡♡
♡♡♡

あゝ

明日っ
どうなっても

あゝ

♡
諒ちゃん♡♡♡

諒ちゃ♡♡♡

♡♡♡
大好きっ♡♡
好きだよお♡

♡♡♡

みづき
美月…っ

知らない
わよ…っ!!

あゝ

ギン
ギン

ア
ッ

ド
ン
ド
ン

ド
ン
ド
ン

ド
ン
ド
ン

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡



アシオナcomic

「やらしくいっちゃんどこ見せて？」
甘い溺愛で満たされる濃密エッチ

著者 さやか/秋生/羅ぶい/グミンザブロウ/水月あるみ/
ヨキ/むちおう/sasaR

レーベル アシオナcomic

★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。

★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。
